

科目名称	診療関連技術Ⅱ(治療に関する技術)	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期		30
担当教員	川崎 由希	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (看護師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

診療の補助における看護師の役割を理解したうえで、安全な与薬、輸血、経管栄養・中心静脈栄養法、電法、浣腸、導尿に関する基礎的知識、看護師の役割及び技術について学ぶ。

【2】 学習目標

1. 与薬の目的と看護師の役割を理解する。
2. 経口与薬、座薬挿入などの注射以外の予約の援助について理解する。
3. 皮下注射、筋肉内注射、静脈内注射、点滴静脈内注射の基礎的知識と技術を習得できる。
4. 輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱いについて理解できる。
5. 輸血に関する基礎的知識を習得できる。
6. 栄養補給法の基礎的知識と看護、および経腸栄養法を・中心静脈栄養法の援助時の基礎的知識を習得できる。
7. 電法に関する基礎的知識・技術を習得できる。
8. 浣腸・導尿の目的・原則を理解し、安全安楽な援助技術を習得できる。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	与薬の援助の基礎知識と看護師の役割	講義
2	皮下・筋肉内注射の基礎知識	講義
3	皮下・筋肉内注射の実際1	学内演習
4	皮下・筋肉内注射の実際2	学内演習
5	静脈内・点滴静脈注射・輸液ポンプ・シリンジポンプの基礎知識	講義
6	静脈内注射・点滴静脈内注射・輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱いの実際1	学内演習
7	静脈内注射・点滴静脈内注射・輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱いの実際2	学内演習
8	輸血	講義
9	経管栄養法	講義
10	中心静脈栄養法	講義
11	電法の基礎知識	講義
12	浣腸の基礎知識	講義
13	浣腸の実際	学内演習
14	導尿の基礎知識	講義
15	導尿の実際	学内演習

【5】 評価方法

1. 筆記試験

【6】 教科書

千葉 京子 他著「看護学入門6 基礎看護Ⅰ《基礎看護技術》」メヂカルフレンド社 2024年
看護技術ベーシックス 第2版 サイオ出版 2024年

【7】 参考書

【8】 受講生へのメッセージ